

平成 25 年度 町 政 懇 談 会 記 録

日 時：平成 25 年 7 月 3 日(水)

開 会：午後 7 時 00 分

閉 会：午後 8 時 13 分

場 所：三和小学校体育館

参加者：33 名（男 27、女 6）

- 1 開会（政策課長）（午後 7:00）
- 2 町長挨拶
- 3 町側出席者紹介
- 4 「東員町の財政状況」について説明（財政課長）
- 5 「ごみの減量化に向けて」について説明（環境資源課室長）
- 6 質疑応答

西 1 男性…生ごみの処理について、ディスポーザーは生ごみを出さずに流せますが、これの使用はいかがでしょうか？

町 長 …ディスポーザーについては、マンション等の集合住宅で使われた時期もあったが、下水道管が詰まったり、下水処理場の管理に問題があるということで、現在はあまり使われていない。

町は、できるだけ二酸化炭素を出さずに資源として利用していこうと考えておりますので、ディスポーザーという考えはありません。

西 1 男性…それでは、これの使用は合法ですか？違法ですか？

町 長 …違法ということはないと思います。

西 1 男性…使うことによって詰まるのは本人の問題で、町は黙認するということですか？

生活福祉部長…下水処理は、北勢沿岸流域下水道において広域的に行われておりまして、処理の対象となっているのは、し尿・汚泥のみで、生ごみを細かく碎いて下水道へ流すということは想定されていない。

西 1 男性…犬の糞は、トイレに流すのか？燃えるごみでしょうか？

環境資源課室長…そのようなお問合せがありましたら、トイレに流していただくようお答えさせていただいております。

長 深 男性…ごみ処理に年間 4 億近い経費が使われていますが、資源ごみの売却益はどのくらいですか？

環境資源課長…昨年度一年間で収入となった資源ごみの売却益は、空缶等で約 2,500 千円、ペットボトルで約 2,400 千円、新聞・雑誌等で約 2,200 千円、小型家電で約 320 千円となっております。

長 深 男性…紙の分別はだいぶ進んでますが、次はプラスチックについても運搬費、処分費等の経費も考える必要はありますが、材質ごとに分別すれば売却が可能だと思いますので、検討されてはどうかと思います。

また、プラスチック系の処分費、収集運搬費の面で考えると、プラスチックは軽いので、各集積所で圧縮をかけて運搬費を下げるというのもどうかと思います。

環境資源課室長…プラスチックごみにつきましては、桑名清掃事業組合・リサイクルの森におきまして、収集されたごみを一旦人の手で選別し、異物を取り除いた状態のものを圧縮・梱包し、リサイクル業者へ引き渡しています。

なお、プラスチックの収集につきましては、ごみ収集車で圧縮をかけて運搬しております。

長 深 男性…先ほど圧縮をかけると言ったのは、各自治会の集積所ごとで圧縮をかければ、3回運ばなければならないところが1回で済むということで提案したものです。

一般廃棄物は家庭から出るものですが、自治体によっては制限されている品目もあるかと思いますが、中小企業の事業系一般廃棄物というのは、どれくらい回収されていますか？

環境資源課長…事業系の一般廃棄物は、原則すべて産業廃棄物として扱われるため、企業の規模に関わらず町としては回収していないのが現状です。

西 1 男性…堆肥化、減量化に取り組むという中で、町では生ごみ処理機の購入にあたり補助金を出していると思うが、町は補助金を出すのにお金がかかるので、わざと言わないのか？それともその施策も含めて減量化してくれと言っているのか？

なぜそのような制度があることを言わないのか、このような機会に積極的にPRすべきではないか？

環境資源課長…その件につきましては、今回お話ししましたが、町としてお願いしたいのは、ごみを減量するということで、その方法の一つとして、生ごみ処理機、コンポスト等もありますが、それぞれのご家庭に合った方法で減量に取り組んでいただきたい、というのが最終的な目標と考えております。

西 1 男性…せっかく町民の皆さんとの懇談会という機会に、こういう施策があるにも関わらず紹介されないのですか？

町 長 …お話はしましたが、減量の方法はいくつかあります。私も生ごみは畑に埋めていますので、可燃ごみに混ぜておりません。生ごみを可燃ごみに入れないという方法で減量化していますが、農家の方はこのような方がたくさんいらっしゃ

やいます。

今、お話しいただいた生ごみ処理機等の補助金は、現在も続いておりますので、この制度も利用して減量化・堆肥化して、家庭菜園等で使っていただければ、可燃ごみの中に生ごみが入らないことになりますので、有効な方法の一つだと思います。

各家庭ごとにいろいろな方法があると思いますので、それぞれの方法で取り組んでいただければよいと思います。

あえて言わなかった訳ではなく、皆さんに一般的に生ごみを堆肥化していただくためのお話をさせていただいたもので、お金がかかるとかは一切考えておりませんので、ご理解下さい。

南大社男性…役場の方に3点ほど質問させていただきます。（実際は2点のみ）

① ごみの分別を自分でされている方は？

② 生ごみの堆肥化をされている方は？

なぜこのような質問をしたかという、自治会としてもごみの問題、分別等で苦勞しており、皆さんにお願いしているのが実状です。

今日、説明会に来ていただいておりますが、ポイントもなかなか理解できなくて、堆肥化しますよという単なるPRの会かなと思いました。資料も抽象論で書いてあるところが非常に多いので、堆肥化するには、基本的にこのような経費がかかりますとか、水分を減らすためには具体的にこのような作業をしますとか、できあがった堆肥の利用計画等、示すべきだと思います。一般の企業であれば、一つの事業をする場合は、きちっと最終的な計画を立てて説明会をするのが通常の形であるが、東員町のやり方を見ると、今後このようになりますのでお願いしますねという程度の説明会かなと感じます。もう少し突っ込んだ具体的な話、本当にやって意味があるのか、本当にごみの減量化ができるのか、本当に各家庭でやってもらえる方法なのかどうか、90世帯でいつまで

の期間実施して、次の段階は何世帯に増やす、その結果に基づきこういうメリットがあるから実施する、というのが示されてないので、地区の説明会をするのであれば、各地区の人が理解して、東員町として本当にやらなければならない、という説明でないと、なかなか住民の理解は得られないと思いますので、そのあたりをお願いします。

環境資源課長… ご提案ありがとうございます。今、おっしゃられたように、この後各自治会に入らせていただき、説明会をさせていただく予定をしておりますので、今回ご指摘いただいた内容をよく考えながら住民の皆さんに十分に説明し、ご理解いただけるように進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

7 閉会（政策課長） （午後 8:13）